

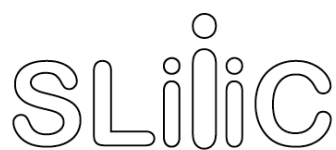
SLiiiC サマー・ワーク・キャンプ 2016

報告書（資料編）

学校図書館プロジェクト SLiiiC

(<http://www.sliic.org/>)

2017年1月15日(日) 発行



サマー・ワーク・キャンプ2016 プログラム

9月10日(土)

- 10:00~10:10 趣旨説明
- 10:10~11:40 岩瀬直樹さん講演「きょうしつで本を楽しむということ」
- 11:40~12:10 岩瀬直樹さん&鎌田和宏さん対談「iwasenxkamasen」
- 12:10~13:00 昼休み
- 13:00~13:45 <グループブックトーク>
- 13:45~16:30 「Kaisaki+Iwasen presents ワークショップ」
- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 趣旨説明・グループ分け | 13:45~14:00 |
| 2. グループワーク | 14:00~15:30 |
| 3. 岩瀬さん, 甲斐崎さんによる共有 | 15:30~16:00 |
| 4. まとめ(岩瀬さん, 甲斐崎さん) | 16:00~16:30 |
- 17:00~20:00 11号館3階クララホールでの懇親会
- ・『はてしない物語』を予読しての読書会・クイズ
 - ・参加者同士の懇親会, 講師との交流会



9月11日(日)

- 10:00~12:30 SLiiC スタッフ・SLiiC サポーターによるリテラチャーサークル実践体験会
- 13:00~16:00 SLiiC マーケット
- ・参加者による実践記録や図書館関連のグッズなどの頒布会
 - ・学校図書館国際大会2016IASLのSLiiCポスタープレゼンテーション成果報告
 - ・1日目 iwasenxkamasen 上映会+公開反省会
 - ・来場者によるライトニングトーク



Twitter ハッシュタグ : #SLiiC

岩瀬直樹さん講演

「きょうしつで本を楽しむということ」

講演スライド

(本スライドは SLiiiC Web サイトで別途配布)

岩瀬直樹さん&鎌田和宏さん対談

「iwasen×kamasen」

鎌田さん配付資料

岩瀬直樹さんに聞きたい・話したい3つのこと

～きのう、今日？そして明日～

帝京大学 鎌田和宏

拙著新刊『入門 情報リテラシーを育てる授業づくり』(少年写真新聞社、2016年)もよろしくお願ひします！m(_ _)m

①2009年2月6日までの岩瀬さんの読書観・(学校)図書館観について

信頼ベースのクラスづくり・授業づくりを大切にされ実践されてきた岩瀬さん。岩瀬さん個人にとって読書とは？学校図書館とは？また教師岩瀬直樹にとって読書とは学校図書館とはどうであったか？

②その後、岩瀬さんは「学校図書館」に出会ったのか？

出会ったとしたら何時、何処で、どんな学校図書館と？出会えてないのであれば、今はどう考えている？

③これからの岩瀬さんと読書・学校図書館の関わりは？

注目の実践者・研究者であるいわせんのこれからを聞きたい！

【参考】20090206 入試問題校正・狭山市立堀兼小研究発表会(ブログ「かませんのつぶやき」より)

今日は板橋で入試の監督だったはずなのだが、先週の金曜日に「キャンセルです」の電話がかかってきた。やった、こういうことあるんだ！！

午前中、成績処理と、入試問題の校正のために大学へ。

午後は、いわせんの学校の研究発表を参照するために狭山市立堀兼小学校に出かけた。行きたかったが入試の仕事であきらめていたのだが、ラッキー！

新狭山の駅のホームで横浜のK君に会う。なんたる偶然！彼は職場の同僚の先生と一緒に堀兼小へ行く途中だという。駅前の中華料理屋でお昼を食べて、タクシーに乗った。

校門の前で学芸大生のM君に会う。彼もいわせんを目指してきたのだという。少し前に目をやれば我が大学のTさんも。よかった、たどり着けたか！！

校門をくぐると、「こんにちは！」という元気よく挨拶してくれる子どもが大勢いる。いい雰囲気だなと思う。子どもたちも今日のことを楽しみにしているのではないかなと思う。いい研究をしている学校の公開の日って、こんな雰囲気があるものだ。

受付を通り、控え室に案内されると東京学芸大学のS先生が。そして、我が研究室のNさん。なんと、来る途中で知り合ったとのこと。お世話になりました。m(_ _)m 控え室ではいわせんの奥様にお会いする。お元気そうで何よりである。

少し早めに教室に向かう。彼の教室環境も見えておきたいし、早く行かなければよいポジションが取れないからだ。いわせんの教室には子どもが自主的に学べるようになる仕掛けが一杯であった。ライティングワークショップの掲示物、図書コーナー。入り口には座席表型の指導案がおかれていた。

休み時間の子どもたちは音楽をかけて踊りの練習をしたり、卓球をしたり、本を読んだり、なんとも自由な雰囲気にあふれていた。

さて、いわせん登場。あれ？なんだかみたような……のど元まで出ている言葉が出ない違和感は全体会の時になんだかわかるのだが、ここではまだ？？？のまま。

久々にお会いしたいいわせんは、相変わらず元気いっばいでさわやかでしたが、スーツを着ている！（実はスーツを着ているいわせんを見るのは初めてです）これは『作家の時間』（読んでいない人は是非手に取って！）のプロジェクトの時にはなかったことだ。そう、いわせんは日本の教育を変えるために、ワークショップ型の「書き」の授業を作るプロジェクトを吉田新一郎さんとリードしてくれた熱い教師なのだ。いわせんのことは朝日新聞の花まる先生でも紹介されている。このプロジェクトの成

果は『作家の時間』として世に出ている。ワークショップ型の学びはすでに米豪では行われていて、まずはアメリカの実践書の翻訳『ライティングワークショップ』からこのプロジェクトはスタートした。訳の検討そして日本での実践のプロジェクトもワークショップ型に進められ、大変よい勉強になった。今日の発表は、「書き」に続く「読み」のワークショップ型授業というわけだ。ただ、私は、このプロジェクトに参加したのだが、職場が変わったこともあって途中で脱落して、皆さんに迷惑をかけた。ごめんなさいm(_ _)m。

そうこうしているうちに授業は始まった。

授業の冒頭はミニレッスン。話し合いに中心トピックをというミニレッスンで、子どもたちがそれぞれ書いているノート（このノートがすごい！）を見直させ、今日話したいことは何かを意識づけるものだった。その間わずか5分。

そのあと、25分のグループ活動である。

私は『ザ・ギバー』を読んでいる子どもたちが気になっていたのも、その子たちのそばに行きました。子どもたちは17章まで読んで話し合っていた。その先は読まないという約束になっているのだそう。私にはできない！だって先を読みたいじゃないですか！！でも、この子どもたちがその約束をしっかり守っているというのは仲間と読む楽しさを体感しているからなのだろうなあ。

話し合いは、何か決まったフォーマットを消化するような堅いものではなく、ごくごく自然で楽しげなのである。ただ楽しいだけではない。対象とする本の本質に迫る、鋭い着眼にもとづく意見のやりとりなのである。今回の話し合いでは、ゲイレブの役割(本作品における)、ジョナスが目指す世界とは？記憶を伝えるという仕掛けの意味などを巡って、「えっ、この子どもたち6年生なの？」と思うような解釈を出し合い、つなぎあっているのである。

25分が過ぎると、自分たちの今日の話し合いを振り返る時間が5分とられる。

ここで驚かされるには、自分たちの話し合いの進め方が十分意識に上っているということである。話し合っていることが難しく一抽象的に一なってしまったことによつて、そのあたりからA君の集中がとぎれてしまっていたと、周囲の子どもたちは気づいていた一人も自覚していなかった。

最後の10分あまりの時間に、個々の振り返りをノートに書くのだが、どの子もB5のノート1ページを軽々と書いていく。この書きぶりは作家の時間のおかげに違いない。

子どもたちの成長が素晴らしい。これだけ、読めて書いて語れる子どもは日本中探してもそうはいないだろう。学校図書館を活用した授業のゴールを見たような気がした。

いわせんの授業は素晴らしい授業だ。

だが、これは従来いわれてきたような「よい授業」ではないのだ。新しい「よい授業」なのだ。

全体会で講評をした指導主事が「このクラス（いわせん学級）で一斉指導をしてみたい」と講評されたがーその気持ちはわかる！一、そういうことではないのだろうと思う。

いわせん学級で目指してきたことはそういうことではないと思うのだがどうだろうか。

ただ、課題はいくつかあると思う。

一つは個々のグループ活動の質を高める手だてをどう考えていくのかである。確かに子ども同志でよく聞きあい、つなげあい、語り合っている。今日の『ザ・ギバー』の子どもたちであったら、色を失った人類についてが議論の俎上にのったのだが、割にさらりといってしまった。ジョーナスが、「記憶を伝えるもの」から記憶を伝えられるにつれ、変わっていくことの一つの象徴が色の復活であったので、もう少し考えさせたい場面であった（でも「だから表紙一カバーが白黒なんじゃん」との気づき、素晴らしい。じゃあ裏表紙は？「少しカラーだ？」「雪の記憶のこと？」はもう少し先を読むと気づくよ。それにしても鋭い！）。しかし、そこに教師の手はない。

4人一組のグループでの活動だ。いわせんは少し前に数分この子たちの議論に耳を傾けていたが、声をかけることなく別のグループへと移っていった。その判断は間違っていないと思う。あれだけしっかりと話し合えていれば、行き詰まっているグループの支援にまわるのが普通であろう。実際他のグループのところでは話を聞き、アドバイスしていた。子どもたちは自分たちを高めあう先行経験を持っていたように思う。話が行き詰まれば別の問いで話し合いを活性化させる役割を果たす子どもがいたのだが、それは、このような話し合いをファシリテートするための方法を既に学んでいたからだろう。子どもの振り返りに「クエスチョナー」という言葉が散見された。後のワークショップで体験したが、着眼の方法・役割が体験されているのである。ただ、本時の子どもたちの話し合いを聞いていて、それを高める出のできるメンターがいれば議論はぐっと凝縮したのではないかとも思う。教師は一人である。リアルタイムでは関われないが、ノートなどによって子どもたちの学びを読み取ることは可能だろう。そして次の時間に向けて何らかの方策を講じることは可能だろう。実際にいわせんならばやっているに違いない。担任は、1時間だけでなく長いスパンでの子どもたちの成長を捉えているからこのようなことは問題にならないのかもしれないが、1時間の観察者には気になる点ではある。

研究提案と言うことでも検討の余地はあるのではないか。この子らが、どうやってここまでできたのか、その秘密を明らかにしてほしいと思った参観者は少なくないはずだ。単純にアニメーションやリテラチャー・サークルをやればここまで子どもが成長しますということではないのだろう（単純にやるのだから大変である）。読書に着眼されて、子どもたちが本と親しめるようになってきたこと、それだけでなくワークショップ型の学びが展開できるような学級風土や学校文化をどう創ってきたのか一仲間とのやりとり等で子どもがどう成長するように考え実践してきたのか一道のりを詳しく知りたかった。

課題ではないが知りたかったこともある。

これらの授業と、学校図書館はどうつながっている（いた）のだろうか？

ここでは書かなかったが、いわせんのチームビルディングの話がすばらしく勉強になった。冒頭の???はここで氷解。いわせん、なんと「オバマ大統領」に似ているのだよ！

遠くない機会に、いわせんと一杯やる計画を立てたいと思う（その時は一緒に行った学生諸氏も誘いたい）

いろいろと考えさせてくれる授業だった。

今日の研究発表会はかませんの研究室にとってもスタートの大切なイベントとなった。T君・I君は研究室を訪ね堀兼小の研究発表を楽しみにしてくれていた。会場であった時は、スーツ姿だったので、どこの先生かと驚いた。Tさん、Nさんもよい場面が見られたのではないかと思う。

まだ1回目の集まりの前なのだけれど、ゼミ生に学校現場を間近に感じてもらいながら研究をしてほしいというメッセージを込めて、いわせんの学校や、明日の学大附属世田谷、来週の小金井・竹早の発表会を紹介してきた。

それに応じて4人もの学生が参加してくれた。4人のフットワークの軽さと知的好奇心をうれしく思う。

明日は世田谷小だ！

<いわせんのコメント>

かませんさん

詳細なフィードバック本当にありがとうございます。とても勉強になりました。

課題も的確に指摘していただき、感謝しています。かませんの切れ味の鋭さに、一線で実践してこられた方のごみを感じます。指摘していただいた課題をクリアすべく、やっていきたいと思えます。

>学校図書館を活用した授業のゴールを見たような気がした。

>いわせんの授業は素晴らしい授業だ。

>だが、これは従来いわれてきたような「よい授業」ではないのだ。新しい「よい授業」なのだ。

>全体会で講評をした指導主事が「このクラス（いわせん学級）で一斉指導をしてみたい」と講評されたがーその気持ちはわかる！一、そういうことではないのだろうと思う。

>いわせん学級で目指してきたことはそういうことではないと思うのだがどうだろうか。

このコメント、本当に嬉しかったです。ボクが一番今回の提案でお伝えしたかったことで一番議論したかったテーマだからです。たった1時間の参観だけでそこをドンッとしてくるかませんさんにただただ脱帽です・・

今度飲むときに思いっきりお話ししましょう!!たくさんたくさんお聞きしたいです。

>かません研究室のI君さん

来てくださってありがとうございます。

ボクの中では決して「特別な形式の授業」ではないのです。

今度お会いしたとき、そのあたりを一緒にお話しできたら嬉しいです。

投稿：いわせん | 2009年2月12日(木) 21時43分

(<http://www.asahi.com/edu/student/teacher/TKY200806300165.html>)

グループブックトーク

小学校編（スライド・ブックリスト）

*SWC2016 スタートメイキング

小学校中学年チーム
高崎・水流添・永田

何故、テーマが「変身」なのか？

- ・せっかくなので、現場で使えるブックトークを作りたい。
- ・3年生の光村出版の国語の単元『すがたを変え
る大豆』が調べ学習の山場になる。
- ・このタイピングで様々な本に興味を持ってもらいたい。
- ・「変身」であれば、解釈次第であらゆる分類から本を選びやすい。

今思いついたのは「しずくのぼうけん」
「変身」栗林さんの。

「カクレクマノミは大きいほうがお母さん」「ぺちゃんこスタンレー」「しずくのぼうけん」「変身！」「ストライプ」です。
他に思いつくものがありましてこちらに
お願ひします。

小学生なら成長物語としての、内面的な「変身」も入れたいところですが、すっと思ひ浮かぶものがありません。何か思ひ付いたらまた書きます。

心の変身は私も考えていました。

ココロ屋はいかがですか？

ジャンルも広げたいので、9類以外の本で何か他にならないでしょうか？変身でリサイクル関連の本？

分類に拘らず、リストを挙げてみて、その中から取捨選択していけばいいかな...と思ひます。ココロ屋は対象年齢的にもふさわしい気がします。

違うジャンルと言うことで、
山に木を植えました
は、いかがですか？

てがみはすてきなおくりもの
は、はっぱや、ガチャポンが手紙に変身し
ます。

面白い！ただ、山に木...の方はテーマ的に
高学年向き？てかみの方は私も、浮かびま
した。

年齢的に無理がなく、男女ともに楽しめる
ものにしたいのよね

あと、勤務校には無いのですが、ハロウインの仮装で、ちようどいいのなにかしら...

本屋や図書館に行った時に見てみますね

ハロウイン関連は未だ店頭にはなく、やめておこうと思います。BTをしてまで勧めた
いか...という点でも少し弱くて、いいのが
見当たらないので。

「紹介したい」「手にとって欲しい」が大
事だよね！

「しずくのぼうけん」を紹介したいな〜。
関連本で児童のみんな！が好きな「ミツ
ケ」の作者ウォルター・ウィックの「ひと
しずくの水」と合わせて(こっちはちよっと
難しいけど)

物語は何にしたいですか？

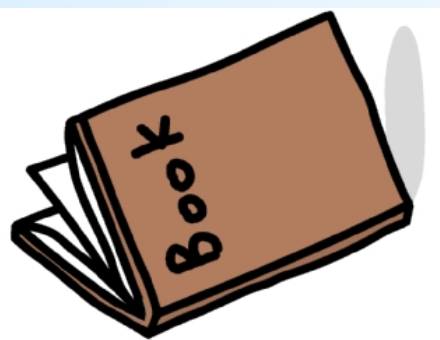
2016/08/17 23:11

自分が変身しちゃうスタンレー、もしくは、母に優しく変身して欲しいと切に願う母ちゃん取り扱い説明書もいいなー、など思ってます。

8類4類どちらが先でもいいと思いますが、物が変身するでつなげて最後に人も変身しちゃうよ、とスタンレーへつなげるのはどうでしょう？

いいですねー。

わくわくします♡



ブックトーク作成時 本を選ぶキーワード

- ・ 年層的に無理がなく、男女楽しめるもの。
- ・ 多様なジャンルから選ぶ。
- ・ 紹介者が紹介したい！！と思う本。
- ・ 子どもたちには是非！手に取ってほしい本。
- ・ 私たち司書もワクワクする本。

是非！皆さんも
是非！皆さんも
ブックトークに挑戦し
ブックトークに挑戦し
てみてください！！



2016.9.10 SLiiC SWC グループブックトーク

小学校中学年グループ（ 水流添・永田・高崎 ）

テーマ：変身名人大集合～！

書名	著者	出版社	出版年	NDC
ミッケ！5 ファンタジー	ウォルター・ウィック	小学館	1996	絵本
ひとしずくの水	ウォルター・ウィック	あすなろ書房	1998	435
しずくのぼうけん	マリア・テルリコフスカ	福音館書店	1969	絵本
ことばのこぼこ	和田 誠	瑞雲社	1995	絵本
てがみはすてきなおくりもの	スギヤマ カナヨ	講談社	2003	816
ぺちゃんこスタンレー	ジェフ・ブラウン	あすなろ書房	1998	933

候補に挙がったもののスタメンになれなかった本

変身	栗林 慧	フレーベル館	2004	486
いみちえん！	あさば みゆき	角川つばさ文庫	2014	913
ストライプ たいへん！しまもようになっちゃった	デヴィッド・シャノン	らんか社	1999	絵本
終わらない夜	セーラ・L・トムソン	ほるぷ出版	2005	絵本
ココロ屋	梨屋 アリエ	文研出版	2011	913
カクレクマノミは大きいほうがお母さん	鈴木 克美	あかね書房	2010	絵本
かあちゃん取扱説明書	いとう みく	童心社	2013	913

グループブックトーク

中学校編（スライド・ブックリスト）

ブックトークメイキング

中学校チーム
大澤・田邊・中塚

中学は、最初の打ち合わせの場にいた中学担当が自分一人でした。小学校は「変身」と聞いて、どんなふうにも扱える「へんしん」なら不在のお二人にも広い分野から選書しやすいのではないかと思いつきました。中学生向けで敢えてひらがなというのもおもしろいかなど。単純な理由です

「へんしん」



「変心」



「返信」



「変身」

私はへんしん➡変身➡盛んで選んでみました。自分の心に向き合う、気持ちが変わる、自分を変える、自分で変わるといった視点で。

わたしは、わたし(ジャクリン・ウットソン)
13カ月と13週と13日と満月の夜(アリス・シアラー)、
カラフル(森絵都)

今年読んだ本で、中学生のためのかたづけの本(は、かたづけが人生を変えるというコミュニケーションブックスの本も候補です。

アナ

本をたくさん出しよう

私は手紙の返信で探してみようかと。

あと、妖怪展に行ったのですが、付喪神の本もいいかな。

返信で(玉) 読むこと...
子、光文社) : 短編ですが、表題の未来の手紙は、今の自分から抜け出せるように未来の自分に手紙を書きます。
「ふたりはともだち」(アーノルド・ロベール)

このラインナップ、少し硬い感じがするので、返信で中学生が好きな乙一「きみにしか聞こえない」とか入れてみるのは? 古いかなあ。とっちらかるかなあ

るのには...
ディア日記(栗山さやか)を思い浮かべてたところでした。

返信にはメールやSNSのレスもあるかなと、何者(朝井リヨウ)や、
映画「2つの名前を持つ少年」の原作、
走れ、走って逃げろ(岩波少年文庫)なども。

猫に変わる「満月をわすれるな」とか、シアラーの「チエンジ」とか、前に出た「13ヶ月と」とかは季節感もあっていいかもですね。

大まかな流れはについてたき台として考えてみました。
アナグラムの本→中高生のかたづけの本→なんかへんだを
手紙で→未来の手紙？→
わたしは、わたし→13か月と....

というのはいかがでしょうか？
最後の9類2冊は自分の意志に反して変わってしまった自分
を取り戻すと言う視点です。

大まかな流れと 本の変更

今さらですが、
本を変更したいと・・・

第3案

アナグラムの本→せつぼうの濁点→なんかんへんだを手紙
で→坂の上の図書館→13か月と→
風をつかまえた少年

第4案

アナグラムの本→なんかんへんだを手紙で→坂の上の図書
館→13か月と→せつぼうの濁点→風をつかまえた少年

額は5,8.9.

BTの始まりと 終わりを固める

ラス

そして、2冊が933、「風を...」が936と7冊目文字数のわか
気になり、「わたしは」をやめて「坂の上の図書館」913
を入れたと思います。

アナグラム、絵本で探してみました。単純で楽しい『かば
のさらばらのかさ』のなかから、2つくらい紹介し、
「世の中には、楽しい言葉だけあふれているわけではな
い」とせつぼうにつなげる という案です。

楽しい言葉だけで構成されてあるわけではない。

あの... 今さらの確認ですが、このラインナップは、中学何年生を対象にしているのでしょうか。それとも、今回は先生方に向けての構成なののでしょうか。

この本たちのBRTを

対象となる中学生を 意識して、 途中の本を変更

風をつかまえたは、絵本にもなっていてそれは勤務先の小学校蔵書にありました
単行本はそれなりの量ですが、児童で力のある子は読める

時間枠考えると、これ以上増やすのは厳しいと思います。
913や933を見直した方がいいですか？

東野圭吾の「手紙」 どうでしょう。
読めない男子のための軽めの面白いもの一返信・変身・変心つながりて考えていたのですが、坂の上の図書館への思い入れ強くて、気持ちが強くなかなか切り替えられず。

ブックトーク作成時 本を選ぶキーワード

- ・フィクションとノンフィクションでバランスを。
- ・教科書に登場する本を把握しよう。
- ・核になる本を意識して選ぶ。
- ・対象となる生徒の読書力を考慮。
- ・硬い感じにならないように。

是非！皆さんも
是非！是非！是非！
ブックトークに挑戦し
ブックトークに挑戦し
てみてください！！！！
！！！！！！！！！！

2016.9.10 SLiic SWC グループブックトーク

中学校グループ(大澤・田邊・中塚)

テーマ「へんしん」

『もじのじゅんばんならべかえ
かばのさら・ばらのかさ』(E/絵本)

ことば：石津ちひろ
絵：高島純
ポプラ社 2016年

『ぜつぼうの濁点』(E/絵本)

作：原田宗典
絵：柚木沙弥郎
教育画劇 2006年

『なんかへんだを手紙で伝える』
(816)

作：村中李衣
絵：藤原ヒロコ
玉川大学出版部 2012年

『手紙』(913)

著：東野圭吾
毎日新聞社 2003年
文藝春秋 2006年

『13カ月と13週と13日と満月の夜』
(933)

著：アレックス・シアラー
訳：金原瑞人
求龍堂 2003年

『風をつかまえた少年 14歳だったぼくはたっ
たひとりで風力発電をつくった』(543)

著：ウィリアム・カムクワンバ
ブライアン・ミーラー
訳：田口俊樹
文藝春秋 2010年

懇親会「はてしないクイズ」

クイズ問題&スライド

	問 題	選択肢	こたえ	解 説
1	主人公の名前は、次のうちどれでしょう	I バスチアン・バルタザール・ブックス II バスクリン・バルタザール・ブックス III バスタシン・ジュクザール・ブックス	I	コレアンダーさんには「えらく珍妙な名だな。Bが3つとは。」と言われている。（P12）
2	バスチアンが「はてしない物語」を読んでいたのはどこでしょう	I コレアンダーさんの古本屋 II 屋根裏の物置 III 学校の倉庫	II	鍵の位置も、事務員の手伝いをしたときに知った。（P21～23）
3	ファンタージエンの命運を託された少年「アトレーユ」 彼の名前の意味は何でしょう	I みなの子 II 大切な人 III 勇敢な息子	I	アトレーユの両親は亡くなっており、部族の人たちがみんな育てた。だから「みなの子」という意味の「アトレーユ」と名付けた。（P62）
4	バスチアンのお父さんの職業は、次のうちどれでしょう	I ガラス職人 II 作家 III 歯科技工士	III	P20に「父さんは歯科技工士だった」と書かれている。第25章「絵の採掘坑」にて、この設定が生きてくる。
5	物語の最初に出てくる、岩を食べて生きるガラガラ声の岩喰い族が名乗った名前はなんでしょう	I ピヨロリロツェルン II ピヨリルハツアツク III ピヨルラハツアルク	III	P31にて「わしはピヨルラハツアルクじゃ。よろしゅう。」と、他の使節に挨拶している。
6	幸いの竜フッフールを捕えていた「イグラムール」は、ある虫の形をしています。どの虫でしょう	I クモ II ムカデ III ガ	I	第4章の扉絵に、クモの形をしたイグラムールが描かれている。実際は無数の小さな虫の集まり。
7	アトレーユには、幸いの竜フッフールの前に別の相棒である馬がいました。その名前は？	I アルビレオ II アルタクス III アンタレス	II	初登場はP64 一定の速い耐久力のある馬として紹介される。が、憂いの沼にて耐えられず最期を迎える。（P80）主人であるアトレーユに「最期を見ないで」という願いが河を誘う
8	エルフェンバイン塔の頂上には、幼ごころの君の宮殿があります。それはある花の形をしています。その花とはなんでしょう	I もくれん II すいれん III すいせん	I	この頂上はもくれんの蕾の形をした宮殿とある。自ら入ることができるのは、幼ごころの君だけ。後に我を失ったバスチアンが実力行使で入ろうとしたが、吐き出した
9	バスチアンが色の砂漠ゴアブで出会った強大なライオン。その名前は？	I グワオグラマー II グラオグラマー III グリグラフクインカーン	II	この敵はゴアブマーだ」と書いてある。彼の1000キロ以内にいるものは、燃えて灰になってしまうが、バスチアンはアウリンを持って来たため、ホキダッチャーでこの最後のガ。ホキダッチャーでこの
10	グラオグラマーは、バスチアンに剣を渡し、名前を付けるように言いました。なんという名前を付けたでしょう。	I シガンダ II シカンダ III モモンガ	II	この剣に歯向かえるものはない。ただし、ひとりでに手の中に飛び込んでくるときにしか使えない。カブくで使うと、自身とファンタージエンに大きな災いが起る
11	第16章「銀の都アマルガンド」で登場する勇士ヒンレック。彼が恋する姫の名前は？	I オグラマリア姫 II オグラアンコ姫 III オグラマル姫	III	P328の3段落目、ヒンレックの目的が本来の物と異なり、姫の心を得ることになっている。けど姫にその気はない。
12	第20章「目のある手」で登場し、バスチアンをそそのかす女魔術師の名前は？	I ザイド II ダルサ III サイデー	III	P416真ん中あたり。魔術（ソフ）が「ファンタージエン中最も威力のある、最も性悪な女魔術師」と説明している。最終的には自ら身を滅ぼすが、アトレーユとバスチアンの仲を一時的に引き裂
13	第22章「エルフェンバイン塔の戦い」にて、バスチアンとアトレーユがあるものを巡り、戦いになります。原因となったあるものとは何でしょう	I 魔法の剣 シカンダ II アウリン（おひかり・おしるし・宝のメダル） III 幸いの竜 フッフール	II	アトレーユは、アウリンの力でどんどん尊大になっていくバスチアンに何度も忠告したが、最終的に争うことになってしまう。（P490）
14	ポロボロになったバスチアンがたどり着いた「変わる家」 そこでは、ある女の人がバスチアンを待っていました。その人とはだれ？	I アイウオーラおばさん II 太古の娼 モーラ III バスチアンのお母さん	I	P532真ん中あたりで名乗っている。バスチアンは一目見たとたん「母さん！母さん！」と叫びたくなったほど。
15	最終的には家に帰ったバスチアン。帰ってきた次の朝、父さんはある提案をします。それは何でしょう。	I コレアンダーさんの古本屋に本を返す II 学校と仕事を休み、ふたりでお祝い III 歯の調子を見に、歯医者さんへ行く	II	P581中央あたりから。遠足やごちそうを食べるなど、楽しい提案をしてくれる。最初の父さんとは大違い・・・

	問題	選択肢	こたえ	解説
1	第一章「ファンタージエン国の危機」にて登場する四使節のうち、いちばん最初にエルフェンバイン塔に到着したのは、夜魔である。	<input type="radio"/> or <input checked="" type="radio"/> x	x	P37~40 夜魔が一番だと思い込んでいただけで、実際の一番は豆小人だった。
2	ファンタージエンの心臓である、エルフェンバイン塔は、かたつむりの殻でできている。	<input type="radio"/> or <input checked="" type="radio"/> x	x	P38の3段落めから。「かたつむりの殻のように」と書いてあるが、それは形の描写。段落の最後に「全体がファンタージエン産のこの上なく白い象牙でつくられていて」と書かれている。
3	バスチアアがついに幼ごろの君の呼びかけに応じ、ファンタージエンを訪れたのは第13章からである。	<input type="radio"/> or <input checked="" type="radio"/> x	○	第13章「夜の森ペレリン」から、バスチアンの会話が緑色になっていることので分かる。
4	ファンタージエン国の女王・幼ごろの君の任命を受けたものがつける印「アウリン」には、別の呼び名があります。それを3つ答えてください。		宝のメダル おまもり おひかり	P52 持つものに不思議な力を与える「アウリン」しかし、この名は畏れおそれいため、この3つの呼び方が定着している。
5	第16章「勇士ヒンレックの竜」にて、バスチアに3人の家来ができます。その名前を答えましょう。		ヒクリオン ヒスバルト ヒドルン	P361

はてしないクイズ

SLiic サマー・ワーク・キャンプ2016

本であそぼう

Q1 主人公の名前は、次のうちどれ？

- I バスチアン・バルタザール・ブックス
- II バスクリン・バルタザール・ブックス
- III バスタシン・ジユクザール・ブックス

Q2 バスチアーンが「はてしない物語」を 読んでいたのはどこ？

- I コレアンダーさんの古本屋
- II 屋根裏の物置
- III 学校の倉庫

Q3 ファンタジーエンの命運を託された少年「アトレーユ」彼の名前の意味は？

- I みんなの息子
- II 大切な人
- III 勇敢な息子

Q4 バスチアンの父さんの職業は？

- I ガラス職人
- II 作家
- III 歯科技工士

Q5 物語の最初に出てくる、ガラガラ声の 岩喰い族の名前は？

- I ピヨロンリロツェルン
- II ピョリンルハツアック
- III ピヨルンラハツアルク

Q6 幸いの竜フツフールを捕らえていた
イグラムールは、ある虫の姿をしている。何の虫？

- I クモ
- II ムカデ
- III ガ

Q7 アトレーユにはかつて、馬の相棒がいました。 その名前は？

- I アルビレオ
- II アルタクス
- III アンタレス

Q8 エルフエンバイン塔の上には、幼ごころの君の
宮殿があり、ある花の形をしている。何の花？

● I もくれん

● II すいれん

● III すいせん

Q9 バスチャアンが「色の砂漠ゴアプ」で出会った 強大なライオンの名前は？

- I グワオーグラマーン
- II グラオーグラマーン
- III グリグラフクイーンカーン

Q10 グラオーグラマーンは、バスチアんに剣を渡して名付けるように言った。付けた名は？

● I シガンダ

● II シカンダ

● III モモンガ

Q11 第16章「銀の都アマルガンド」で登場する勇者ヒンリック。彼が恋する姫の名前は？

- I オグラマリア姫
- II オグラアンコ姫
- III オグラマール姫

Q12 第20章「目のある手」で登場し、バスチアンを そそのかす女魔術師の名前は？

- I ザイード
- II ダルーサ
- III サイーテ

Q13 第22章「エルフェンバイン塔の戦い」にて、
バスチアンとアトレーユはあるものを巡って
戦うことになる。その「あるもの」とは？

- I 魔法の剣 シカンダ
- II 幼ごろの君から授かったアウリン
- III 幸いの竜 フックフル

Q14 ボロボロになったバスチアンがたどり着いた 「変わる家」そこにいた女の人はだれ？

- I アイウオーラおばさん
- II 太古の媪 モーラ
- III バスチアンのお母さん

Q15 家に帰ったバスチャアン。その翌朝、父さんがある提案をしました。それは何？

- I コレアンダーさんに本を返す
- II 学校と仕事を休み、ふたりでお祝い
- III 歯の調子を見に、歯医者さんへ行く

【〇×】 問題

第1章「ファンタジーエンジン国の危機」にて登場する四使節のうち、いちばんにエルフエンバイン塔に到着したのは、**夜魔**である。

【〇×】問題

ファンタジーエンジンの心臓である
エルフェンバイン塔は、
かたつむりの殻でできている。

【〇×】 問題

バスチアアンが幼ごころの君の
呼びかけに応じ、
ファンタージエンを訪れたのは
第13章からである。

早押し問題

ファンタージエン国の女王
幼ごころの君の任命を受けた
ものが見つかる印「アウリン」
には、別の呼び名がある。
それを3つ答えよ。

早押し問題

第16章「勇士ヒンリックの竜」にて、バスチアンに3人の家来ができません。その名前を答えよ。

リテラチャーサークル
レジュメ&ブックリスト



リテラチャー・サークル

リテラチャー・サークルは、1990年代から2000年代にアメリカで行われるようになった読書活動の1つで、主に3～5人のグループでいろいろな役割を順番に回しながら本を読む形式をいいます。その特徴は、子ども達に読みたい本を選ばせることで同じ本を読むグループを作ること、グループの全員が異なる役割で読むこと、その役割は1冊の本を読み終わるまでに順番に代わること、グループメンバーがそのグループで読む分量を決めることなど多岐にわたります。

特に、読んだ内容についてのグループごとの話し合いが重要視されており、各々の役割による意見を聞き合うことで作品に対する理解を深めるとともに、読書の楽しみを共有することが目的です。

日本ではハーベイ・ダニエルズ (Harvey Daniels) 氏が開発したものを新潟大学の足立幸子準教授が紹介した手法（やり方、役割シート等）が一般的に使われています。

＜準備＞ 1種類につき、3～5冊の複本を準備する。40人学級なら8～13種類の本が必要。

それらの本は同じテーマに基づいて集められているとよい。

紹介するために本を読んでおく。

役割シート（4～5種類）×人数分を印刷しておく。

＜方法＞ ①準備してある本について紹介する。

②子ども達が読みたい本を選び、同じ本を選んだ者どうしてグループになる。

③グループごとに子ども達が読む範囲を決める。

④自分の読む役割を決める。（グループ内に同じ役割が無いようにする）

⑤決めたページまで全員で読み進め、役割シートに記入していく。

⑥お互いの役割を基に話し合う。

⑦役割を変えながら③～⑥を繰り返し、1冊の本を読み切る。

⑧それぞれのグループで話し合ったことをクラス全体に紹介する。

リテラチャーサークルの基礎的な役割

※今回は5種類の役割シートを準備しました

どのグループにも置きたい役割	必要であれば加えたい役割
コネクター （自分とのつながりを見つける）	サマライザー （要約をする）
クエスショナー （疑問を見つける）	リサーチャー （作者、テーマなどを研究する）
リテラリー・ルミナリー （優れた表現などに光を当てる）	ワード・ウィザード/ポキャブラリー・エンリッチャー （特別な語を取り上げる）
イラストレーター （心に浮かんだ情景などを絵・図にする）	シーン・セッター/パッセージ・マスター （場面、段落の特徴をとらえる）

《参考文献》 i 2009.8/第706号 学校図書館「読んで、書いて、話し合う読書の時間」 足立幸子

ii 山形大学教育実践研究 13号 2004 「リテラチャー・サークル」

—アメリカの公立学校のディスカッション・グループによる読書指導方法— 足立幸子

	書名	作 者	出 版 社	発行年
1	ギヴァー 記憶を注ぐ者	ロイス・ローリー	新評論	2010
2	Masato	岩城けい	集英社	2015
3	クロードアの秘密	E・L・カニグズバーグ	岩波書店	1990
4	グリーンノウの子どもたち	L・M・ボストン	評論社	2008
5	誰も知らない小さな国	佐藤さとる	講談社	1959
6	天と地の方程式 1	富安陽子	講談社	2015
7	海辺の王国	ロバート・ウェストール	徳間書店	1994
8	大どろぼうホッツェンプロッツ	プロイスラー	偕成社	1990
9	ジャコのお菓子な学校	ラッセル・オスファテール	文研出版	2012
10	トモ、ぼくは元気です	高坂直	講談社	2006
11	靴を売るシンデレラ	ジョーン・パウアー	小学館	2009
12	小やぎのかんむり	市川朔子	講談社	2016
13	テオの「ありがとう」ノート	クロディーヌ・ル・グイック=プリエ	PHP研究所	2016
14	ぼくが本を読まない理由	ジャネット・タージン	PHP研究所	2015

SLiiiC サマー・ワーク・キャンプ 2016 報告書

著者・発行：学校図書館プロジェクト SLiiiC

(<http://www.sliic.org/>)

発行：2017年1月15日

(c) SLiiiC 2017